

名水百選「行田の沢清水」



環境省が洞爺湖サミットにちなみ選定した「平成の名水百選」に行田の沢清水（上小泉・行田公園）が選ばれ、6月25日、東京で認定書が環境大臣から交付されました。



百歳のお祝い (7月7日)



木下 はる さん(上大浦)が、満100歳の誕生日を迎えられ、特別養護老人ホーム・カモメ荘で副市長より祝い状と記念品、花束などが手渡されました。

このあと、職員が用意したくす玉を割り、家族と一緒に記念写真も撮りました。

好き嫌いがなく、特にご飯が大好きな木下さん、いつまでもお元気で。

北陸漕艇大会 (6月20日)



第36回北陸漕艇大会(カッターレース)が高月海岸沖特設コースで行われ、県内外の水産・海洋系高校7校8チームが参加、日頃鍛えた漕艇技術を競いました。



選手たちは、1,000mのコースを艇指揮の号令に合わせて力強くオールをこぎ、心ひとつにゴールを目指しました。



ふるさと龍宮まつり (7月19~20日)

ほたるいかミュージアム周辺で「2008ふるさと龍宮まつり」が、2日間にわたって盛大に開催され、たくさんの方が訪れました。

19日はテント村のほか、音楽ライブやお笑い公演などさまざまなイベントが行われ、夕方からは市内園児たちのホタルキッズを先頭に、児童クラブの子どもやさこ、龍宮大型やさこ、新川古代神街流しと続く大パレードがほたるいかプロムナードを彩りました。

また、20日夜には和田の浜海岸で海上花火大会が開催され、目玉の正三尺玉2発とゴールドスーパースターメインに加え、今年は市制55周年を記念した尺玉55連発も打ち上げられました。



花緑化試行事業 (コスモスの種まき) (6月26日)



景観形成対策・花緑化試行事業として、駅南7号公園周辺で柳原保育所と浜加積保育園の園児たちが市職員と一緒にコスモスの種まきをしました。園児たちがかわいらしい手で心をこめてまいた小さな種は、きっと秋にはあたり一面きれいな花を咲かせてくれることでしょう。

なめりかわ食育フェア (6月29日)

市制55周年記念「なめりかわ食育フェア」が市民交流プラザで開催され、食育をテーマにした記念講演や三世代ふれあいクッキングセミナーなど、食と健康をテーマにしたイベントが行われました。

富山短期大学食物栄養学科の原田澄子教授が「家族揃って食べる一汁二菜のすすめ」、厚生連滑川病院の田中茂弘副院長が「胃がん・大腸がんの予防」と題し、それぞれ講演されました。

親子で地場産食材を使った朝食メニューを作る三世代ふれあいクッキングセミナーや、健康チェック、食育ゲームなど、多彩な催しで賑わいました。

